

弦打地区の人口（平成25年12月1日現在） 合計 10,573人 男 5,204人 女 5,369人 世帯 4,830世帯



歩こう！訪ねよう！
弦打再発見！

ゆめづくり推進事業に向けて！ (申請中)

ゆめづくり推進事業とは、各地域コミュニティが、それぞれの地域の課題を解決するために、自分たちで事業を企画・提案し取り組むものであり、高松市において、平成23年度から新たに始まった提案型の補助事業です。

弦打校区コミュニティ協議会では、平成26年度より、地域の皆さんの意見・アイデア等を基に、次のような魅力あふれるゆめづくり推進事業の実施を目指しています。

- 平成26年度 ルートマップ等の作成と孔雀藤の育成着手
- 平成27年度 ルートマップ等の活用による事業実施と孔雀藤の植樹・育成
- 平成28年度 水道資料館とのコラボによる事業の拡大・展開

平成26年度 ルートマップの製作計画

ルートマップ
調査・製作
平成26年4月～11月

ルートマップ
完成発表・配布
平成27年1月～(予定)

ウォーキング・
サイクリング実施
平成27年2月(予定)

瀬戸フィル音楽会のお知らせ ～木管五重奏～

瀬戸フィルメンバーが、弦打コミュニティセンターへ出前コンサートに来てくれます。クラシック音楽がより身近になる、楽しいおしゃべりを交えてのコンサートです。

ぜひお越しください。

とき 2014年2月9日(日) 午後2時開演(午後1時30分開場)

ところ 弦打コミュニティセンター大会議室

瀬戸フィルハーモニー交響楽団

高松に2001年誕生のプロのオーケストラ。ホールでのオーケストラ公演ほか学校・公民館・コミュニティセンター・企業などへ、デリバリーコンサートを行っています。

防災訓練



平成 25 年 11 月 24 日(日) 開催



平成 25 年 11 月 24 日(日) 弦打校区自主防災訓練が、全 539 名の参加のもと盛況に行われました。また、事前訓練として、11 月 15 日に自主防災会、民生児童委員会、老健施設、保育所、幼稚園、小学校と本部情報班との間で情報伝達訓練も実施しました。

24 日の訓練は、「午前 9 時高知県沖を震源とする M9 の地震が発生し、高松市内で震度 6 強を記録して甚大な被害が生じ、市内沿岸部には大津波警報が発令された。」との想定のもと、第 1 訓練で地域住民は地区の安全な場所に避難し安否確認を行い、揃って避難所である弦打小学校へ向かいました。受付後、コミ協大西会長、西消防署大上署長、弦打消防分団山本副分団長の挨拶があり、5 グループに分かれ第 2 訓練の体験訓練をしました。NTT 西日本の協力による災害伝言ダイヤル訓練 171 は初体験、新しく購入した防災資機材を使っての訓練では子ども達が頑張っていました。炊き出し訓練は、災害用保存食のわかめご飯とみそ汁を頂きました。最後に大上署長の講評の後、防災部会向井部会長から参加・協力して頂いた方々に感謝と、今後も訓練を続ける旨の言葉があり解散しました。早くから準備に関わられた方々お疲れさまでした。



避難報告受付



整列、開会挨拶



伝言ダイヤル
NTT の協力で 171 体験



仮設トイレ、テント付



投光機、発電機



煙体験



消火訓練(水消火器)



放水訓練



折々タミ式リヤカー
車イス体験



チェンブロック
(資機材) 人を助ける



タンカで搬送、
小学生も頑張っています



簡易タンカづくり



AED 高松市女性消防団
3 人の方の指導



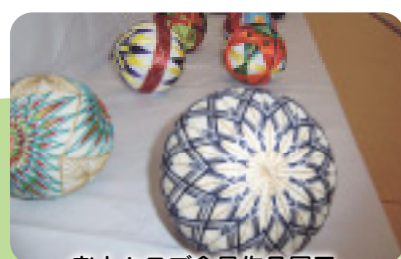
炊き出し

平成25年度 弦打地区地域ふれあい交流事業

作品展



コミュニティー学習作品展



老人クラブ会員作品展

バザーなど



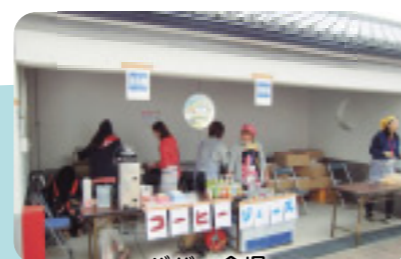
子どもふれあい広場



陶芸体験



子どもふれあい広場



バザー会場

学習発表会



弦打小学校合唱



フラダンス同好会



キッスダンス

11 月 1 日・2 日心配された天候もほぼ行事には影響なく開催され地域ふれあい交流事業が各種団体、ボランティアの皆様の協力で盛況に終わりました。

いきいき人生

～輝くシルバー世代～

第4回



齋藤 光枝さん (87歳)
郷東町

【プロフィール】

お生まれは坂出で、結婚されてからは高松の中新町に住んでおられ、10 数年前に郷東町に来られました。

小さい頃のエピソードとして、女の子だからという理由で買ってもらえなかった自転車に乗りたくて兄弟の自転車に乗っていたとか、大きな怪我をした時も親に怒られると思い黙ったままでいたが、そのうちに見つかってしまったというお話を聞いて、気持ちの強い元気な子どもさんだった様子が浮かんできました。

お仕事は、ご主人の始められた建築設計事務所を経営されていました。

また、書道や華道、茶道の師範免許をお持ちで、近くの子どもさんたちに教えられていたそうです。

絵も描かれ、お手元にあった木炭画を見せていただきました。人物画と風景画で、趣のある素敵な絵でした。

現在の楽しみは、月に1度、友人たちとかんぼの宿で過ごすこと、だそうです。ビールもたしなまれるそうで、お友達の皆さんとの集まりの楽しさが伝わってきました。

これまでいろいろな国に旅行されたそうです。その中

で一番印象に残った国は？の問いに、南アメリカと答えられました。言葉は？には、ジェスチャーと気持ちで通じると頼もしいお言葉でした。

海外旅行、車の運転免許、スキーなどご主人が勧めてくださいったそうです。その言葉に素直に従われて、今に続く沢山の楽しみを持たれたようです。

また、地元自治会の副会長をされ、地域の力になっておられます。

そんなお元気の毎日を支えている食事を聞いてみました。朝はパン、野菜サラダ、卵など。昼食は牛乳に菓子パンなどで軽めに、夜は食べたいものを作って食べているとのことでした。以前に足の骨を折って治療したが、そのことも気にしないで生活している、と明るくお話しになっていました。

人生の先輩として、後に続くものに何か言葉をいただけますかとお願ひしたら、『思うように、好きな道を進んでほしい、友達を大切にしてほしい、友達が一番』とおっしゃいました。

【あとがき】

終始、にこやかにお話ししていただき、ご家族の写真や、旅行の思い出の写真、ご主人の学生時代のノートなども見せていただきました。聞かせていただいている方も笑い声が途切れることなく楽しい時間を過ごさせていただきました。帰途に着いてからも、齋藤さんからエネルギーをいただいたのでしょうか、なんだか元気な気持ちになっていました。人は年を重ねていきますが、前を向いて進むこと、周りの人たちを大切に思うことが若さを持ち続ける秘訣と教えていただいた気がしています。

(担当者 西尾一子 寒川圭矣子 前田やよい 小出容子)

青色防犯パトロールカー 運行開始!

弦打校区でも青色防犯パトロールカーを運行することとなり、11月12日(火)に弦打小学校で出発式を行いました。「青色防犯パトロール(通称青パト)」とは、青色の回転灯を車の屋根につけて、継続的に防犯活動をすることです。青パトによる「見せる防犯活動」は、犯罪の抑止や防犯意識向上のきっかけとなり、犯罪が起きにくく子どもたちが安全に安心して過ごせる地域社会づくりに繋がっていくものと思われます。よろしくお願ひいたします。



- 登下校時のパトロール、夜間パトロール
- 弦打校区(郷東町、鶴市町、飯田町)及びイオン高松、勝賀中学校周辺を巡回
- 登録車両に青色回転灯、標章をつけて、警察の実施する講習を受講した者2人が同乗

編集 後記

新年を寿ぎ御祝詞申し上げます。

毎回、各種団体、各部会の皆様には、メ切等、無理、強引な原稿依頼にも協力して頂き、ありがとうございます。本年も夢のある楽しい記事が掲載されることを期待しています。

【総務広報部会 編集委員一同】